EPSON

# PMARFU1/PXARFU1
# 自動巻き取りユニット

# 取扱説明書

ー本書は、本機の近くに置いてご活用くださいー

## 目次




4013646-01
xxx

# ●安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています、内容をよくご理解の上で本文をお読みください。




この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

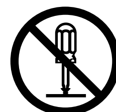
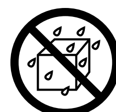



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

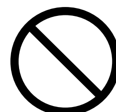
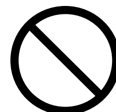
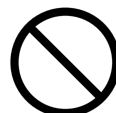
また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| | **この記号は、してはいけない行為(禁止行為)を示しています。** |
| | **この記号は、分解禁止を示しています。** |
| | **この記号は、製品は水に濡れることの禁止を示しています。** |

## ⚠警告

| | |
|---|---|
| **分解や改造はしないでください。**<br>けがや感電・火災の原因となります。 |  |
| **異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。**<br>感電・火災の原因となります。<br>すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 |  |

## ⚠注意

| | |
|---|---|
| **巻き取り紙管は正しく、しっかり固定してください。**<br>落下により、けがをするおそれがあります。 |  |
| **巻き取り動作中は、巻き取りユニットに触れないでください。**<br>手や髪の毛などが巻き込まれて、けがをするおそれがあります。 |  |
| **取り付けは、本製品に添付のネジを必ずお使いください。**<br>添付以外のネジを使うときちんと固定されない場合があり、落下により、けがをするおそれがあります。 |  |

# ●本文中のマーク、表示について

## マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。なお、それぞれのマークには次のような意味があります。




この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。




この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。




この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。




補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

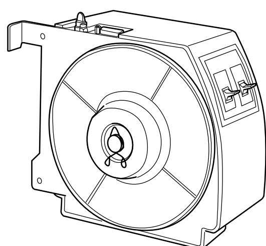


関連した内容の参照ページを示しています。

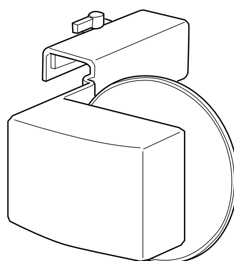
# ●梱包内容の確認

梱包箱を開けたら、以下の部品がそろっていること、損傷していないことを確認してください。

□駆動ユニット



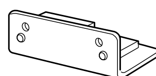
□可動ユニット



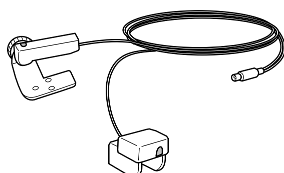
□駆動ユニット固定用ネジ（M4 × 2 本）



□可動ユニット用ストッパ金具



□センサユニット



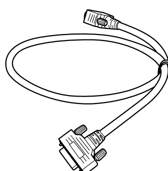
□ストッパ金具固定用ネジ（M3 × 2 本）



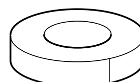
□センサユニット固定用ネジ（M3 × 2 本）



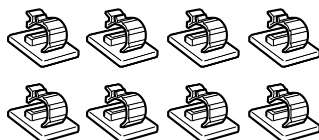
□接続ケーブル



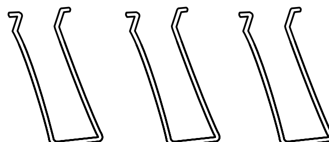
□テープ（ロール紙固定用）



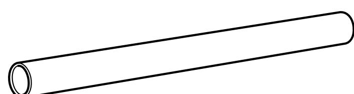
□ケーブル止め（8 個）



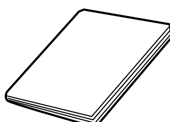
□排紙サポート（PXARFU1 のみ）



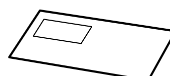
□３インチ巻き取り紙管



□取扱説明書（本書）



□保証書



# ●プリンタへの取り付け

プリンタ本体に自動巻き取りユニット本体を取り付けます。

**⚠注意**

**取り付けを行う前に、必ず「安全にお使いいただくために」に記載されている安全に関する注意をご確認ください。**



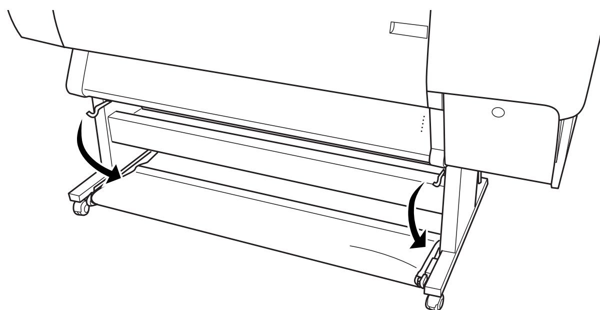

自動巻き取りユニットを取り付けても、後方排紙を行う場合は紙受け用バスケットを使用することができます。ただし、自動巻き取りユニットを使用して印刷する場合は、紙受け用バスケットを上部トレイフックから外して、畳んで脚の上に置きます。紙受け用バスケットを外さないと、ロール紙が紙受け用バスケットに接触し、正常に巻き取りができなくなります。
自動巻き取りユニットを使用せずに後方排紙で印刷する場合は、駆動ユニット側のフランジを外します。
前方排紙を行う場合は、自動巻き取りユニットをプリンタから取り外す必要があります。

## 自動巻き取りユニット本体の取り付け

**❶ プリンタ本体の電源をオフにします。**

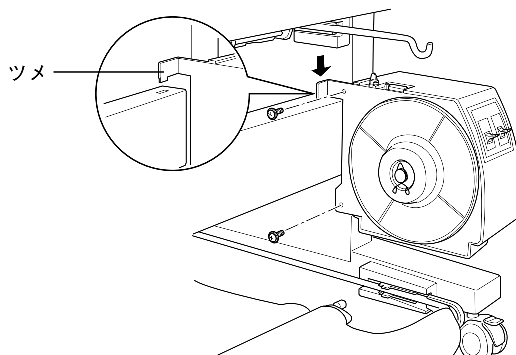
**❷ 紙受け用バスケットを外します。**

作業の妨げにならないように上部トレイフックより外して下に畳んで置きます。

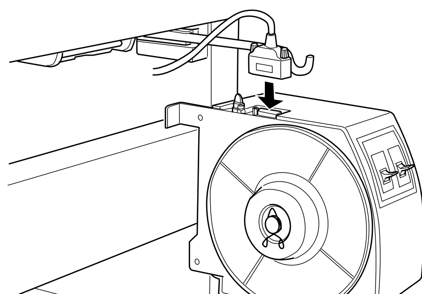


**❸ 駆動ユニットを脚部に取り付けます。**

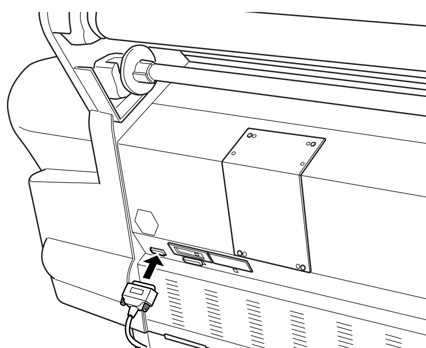
① 駆動ユニットのツメを脚部の穴に掛け、駆動ユニット固定用ネジ（太いネジ）2本で固定します。



② 接続ケーブルのメス側コネクタを駆動ユニットに接続します。

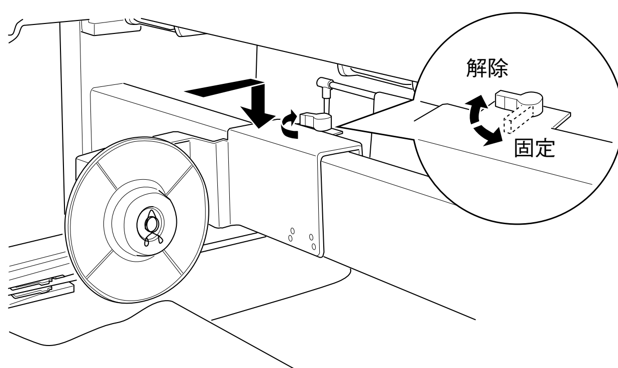


③接続ケーブルを背面にまわしてプリンタ本体に接続します。

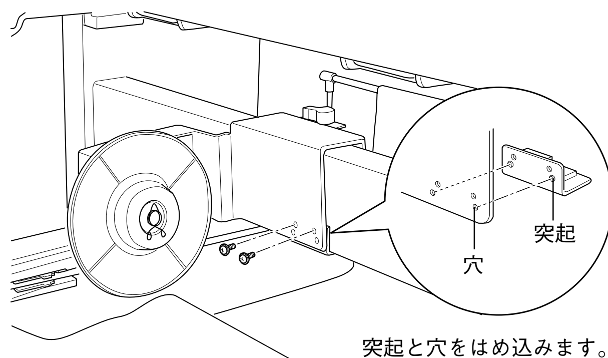


## ❹ 可動ユニットを脚部に取り付けます。

① 可動ユニットのロックを解除し、脚つなぎに掛けます。



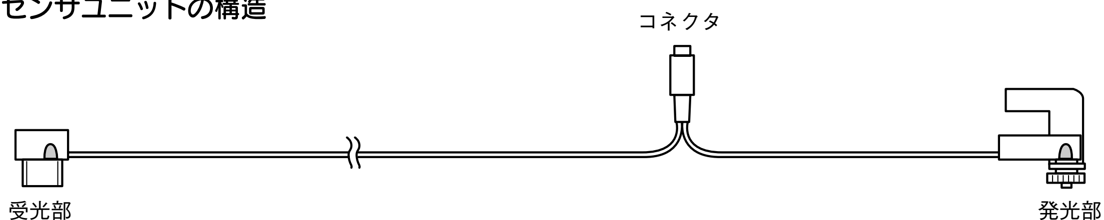

② ストッパ金具を下からはめ込み、ストッパ金具固定用ネジ２本で固定します。



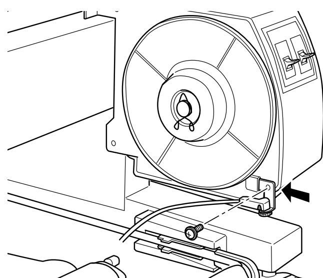

突起と穴をはめ込みます。

## ❺センサユニットを取り付けます。

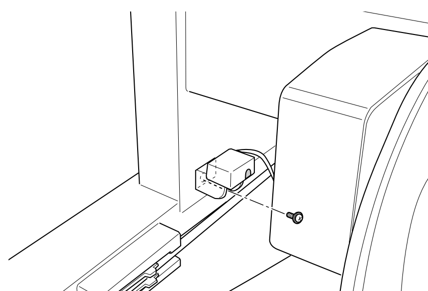
### センサユニットの構造



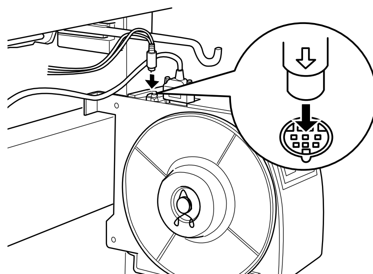

① 発光部を駆動ユニットにセンサユニット固定用ネジ１本で固定します。



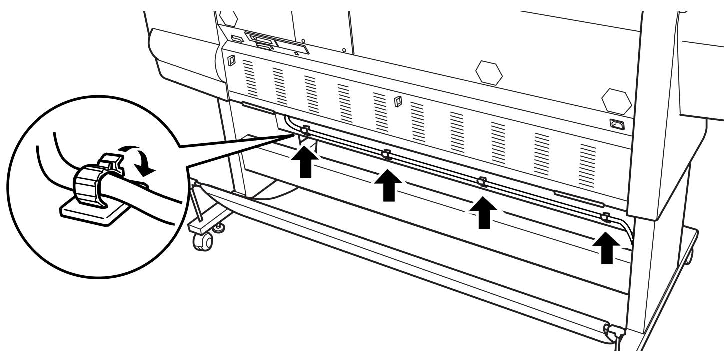
② 受光部を左脚にセンサユニット固定用ネジ１本で固定します。
受光部の突起を脚部の穴にはめ込んでからネジ止めします。



③センサユニットのコネクタを駆動ユニットに接続します。



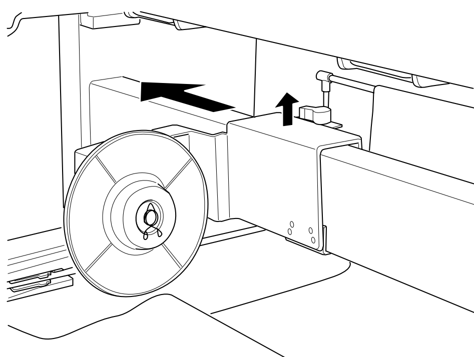
④ ケーブルをプリンタ本体の脚つなぎに配線し、止め具で固定します。



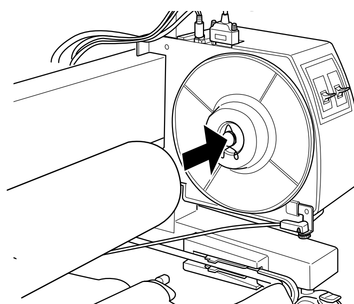
## 3インチ巻き取り紙管の取り付け

同梱の３インチ巻き取り紙管を取り付けます。

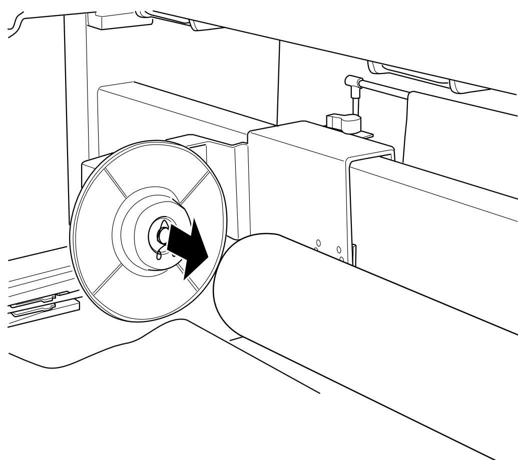
**❶ 可動ユニットのロックを解除して左端に移動させます。**



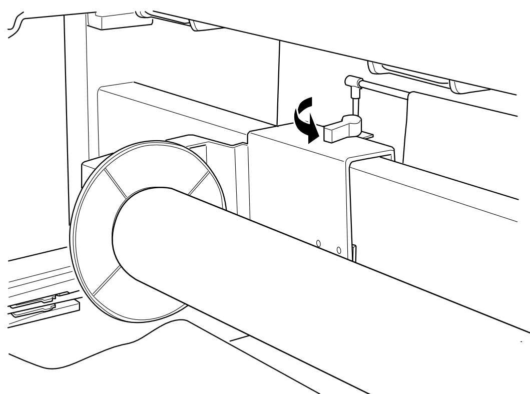
**❷ 巻き取り紙管を駆動ユニットのフランジに差し込みます。**



❸ 可動ユニット側のフランジを差し込み、巻き取り紙管の側面に合わせます。



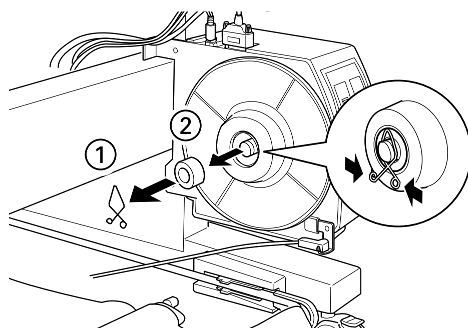
❹ 可動ユニットのロックを固定します。



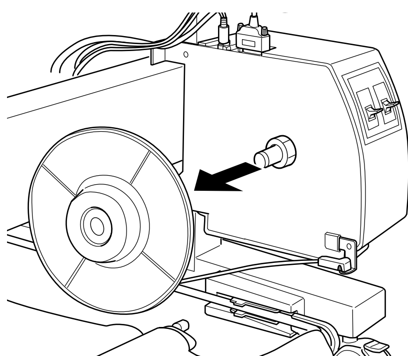
## 2インチ巻き取り紙管の取り付け

2インチ巻き取り紙管を取り付ける場合は､駆動ユニットと可動ユニットのフランジの向きを逆にします。
2インチ巻き取り紙管として、使用済みロール紙の紙管を使用することができます。

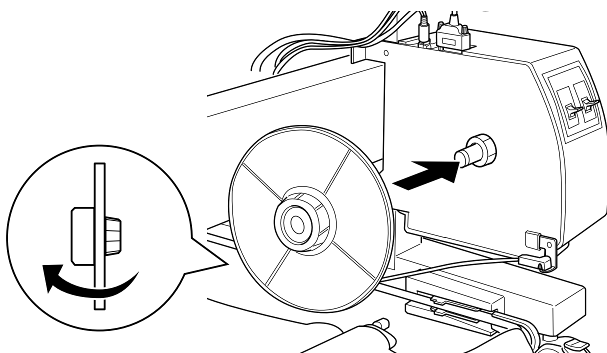
❶ 駆動ユニットの止め金具とキャップを外します。



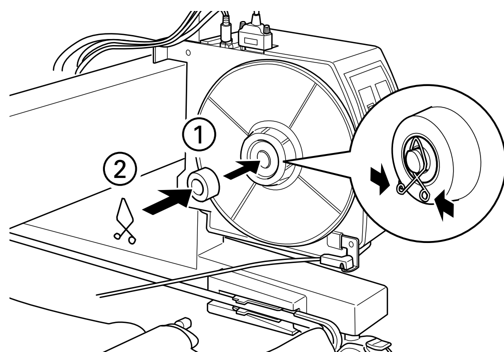
❷ フランジを取り外します。



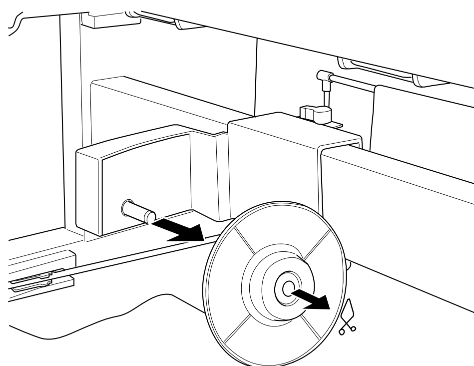
❸ フランジの向きを逆にして、駆動ユニットに取り付けます。



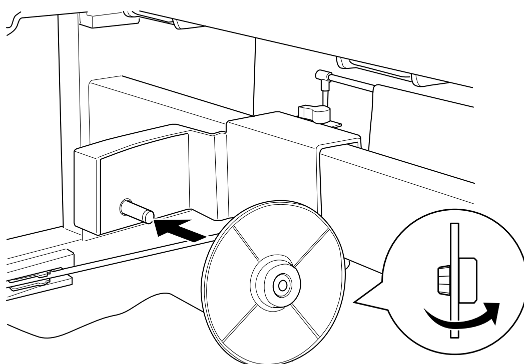
❹ キャップと止め金具を取り付けます。



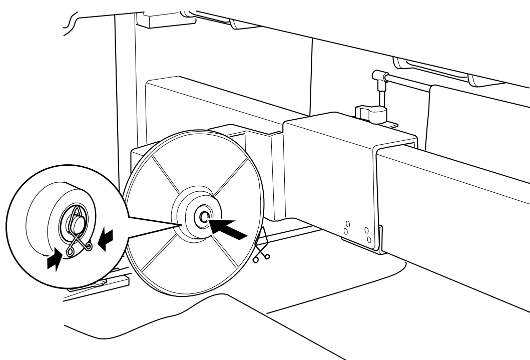
❺ 可動ユニットの止め金具とフランジを取り外します。



❻ フランジの向きを逆にして、可動ユニットに取り付けます。



❼ 止め金具を取り付けます。

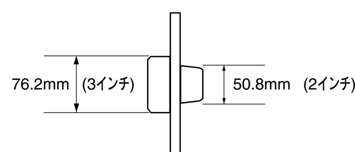


❽ 2インチ巻き取り紙管の取り付け方法は、3インチ巻き取り紙管の場合と同じです。以降の作業は9ページを参照してください。

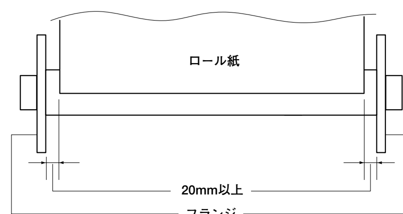
## 使用済みロール紙の紙管を代用する場合の注意

- 形状が変形していたり、表面に損傷部のある紙管は、巻き取り紙管として使用できません。
- フランジに紙管を取り付けたときに、紙管がぐらつかないこと、きちんと固定されていることを必ず確認してください。
- 44インチ幅のロール紙が巻かれていた紙管は、36インチ幅のロール紙の巻き取り用紙管に代用することができますが、同サイズ（44インチ幅）のロール紙の巻き取り用紙管として使うことはできません。44 インチ幅のロール紙を巻取るにはオプションの 46 インチ幅の紙管（3 インチスペア紙管 / 型番：PM90ARFSP）をお使いください。

**フランジの紙管取り付けの外径は右図の通りです。**



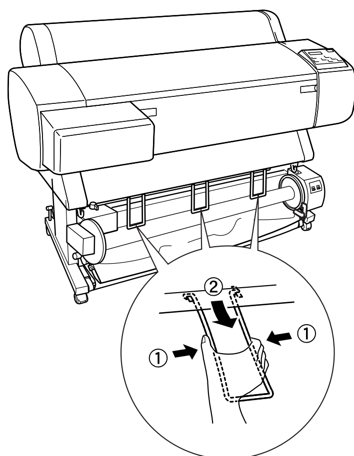

**ロール紙の紙端とフランジの間に右図のように隙間（ゆとり）を確保してください。隙間が確保できない状態でロール紙を巻き取ると、正常な巻き取りができません。**



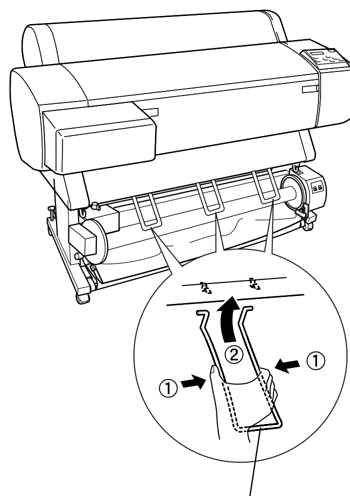

## 排紙サポートの交換（PXARFU1）

PXARFU1をPX-9000に取り付けて、Forwardで巻き取る場合は、PX-9000に標準で取り付けられている排紙サポートを取り外し、添付の排紙サポートを図の向きで取り付けてください。

〈取り外し方〉




〈取り付け方〉




図の向きで（前に向けて）取り付けます。

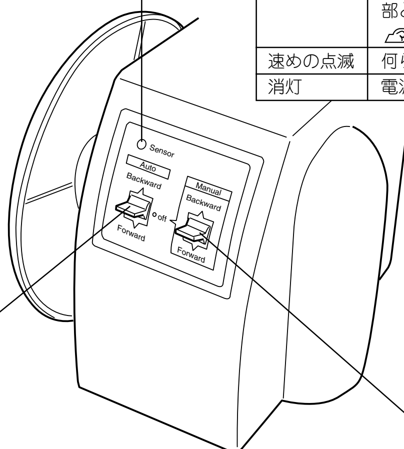
# ●使用方法

## 操作パネル

**センサランプ**

自動巻き取りユニットの状態を示します。

| センサ | 状態 |
|---|---|
| 点灯 | センサユニットの発光部と受光部の位置が合っています。 |
| 遅めの点滅 | （印刷している場合）<br>印刷によりロール紙のたるみが発生しています。しばらくすると巻き取り動作が開始されます。 |
| | （印刷していない場合）<br>センサユニットの発光部と受光部の間に障害物があるか、発光部と受光部の位置が合っていない可能性があります。<br>「困ったときは」21ページ |
| 速めの点滅 | 何らかの原因によって巻き取り動作が停止しています。 |
| 消灯 | 電源が入っていません。 |




［Manual］スイッチ

［Auto］スイッチが［off］の場合に機能します。手動でロール紙を巻き取ることができます。

Backward：Backward側に用紙を巻き取ります。

Forward　：Forward側に用紙を巻き取ります。

［Auto］スイッチ

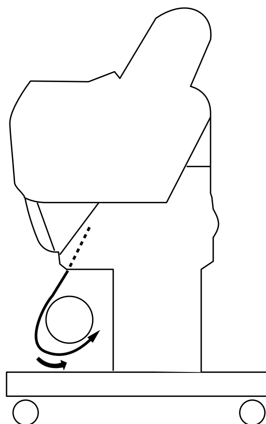
センサの検知エリアにロール紙が送り出されたときに、自動でロール紙を巻き取ります。

Backward：Backward側にロール紙を巻き取ります。

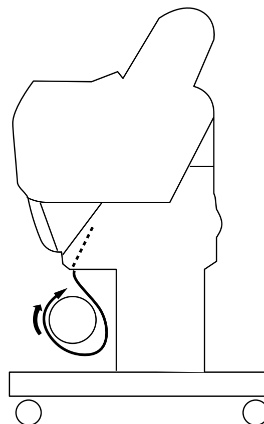
Forward　：Forward側にロール紙を巻き取ります。

off　　　：センサの検知エリアにロール紙が送り出されてもロール紙を巻き取りません。

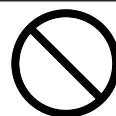
Forward　印刷面を外側にして巻き取ります。



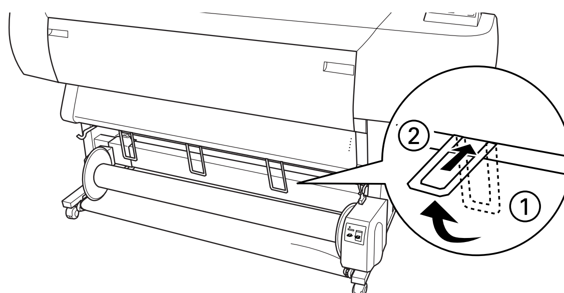
Backward　印刷面を内にして巻き取ります。



## ロール紙のセット

| ⚠警告 | |
|---|---|
| **巻き取り紙管は正しく、しっかり固定してください。**<br>落下により、けがをするおそれがあります。 |  |

ロール紙をセットする前に、ロール紙の先端部が垂直にカットされていることを確認してください。先端部が波打っていたり、でこぼこにカットされていると、正しく巻き取れません。
また、排紙サポートが引き出されている場合は、元に戻しておいてください（3個）。



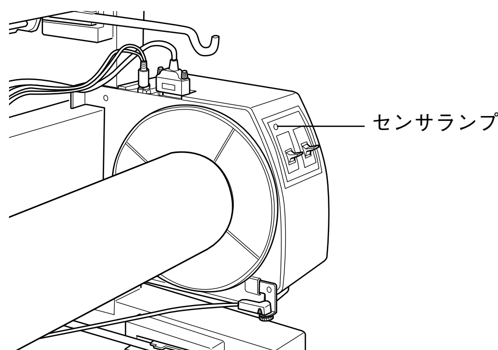

以降の作業は、プリンタにロール紙をセットしてから行ってください。

### Forwardで巻き取る場合

**❶ プリンタの電源をオンにします。**

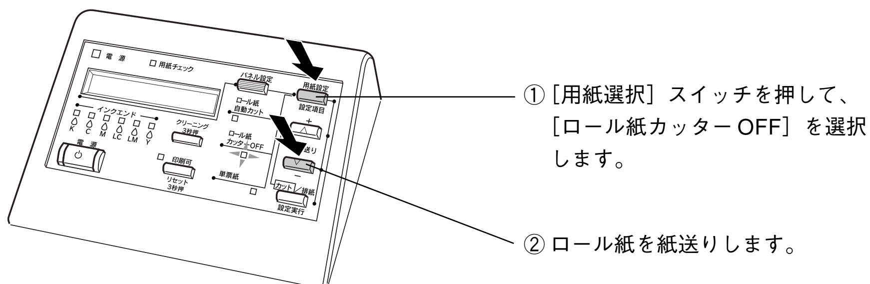
**❷ センサランプが点灯していることを確認します。**

点滅している場合はセンサユニットの発光部と受光部の間に障害物があるか、発光部と受光部の位置が合っていない可能性があります。
☞「困ったときは」21ページ



## ❸ ロール紙を引き出します。

①プリンタの［用紙選択］スイッチを押して［ロール紙カッターOFF］を選択します。
②プリンタの［▼］（用紙送り）スイッチを押して、ロール紙を紙送りします。

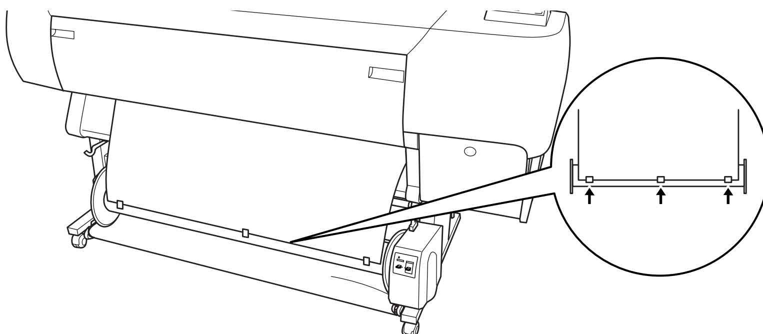




ポイント

自動巻き取りユニットは［ロール紙カッター OFF］が選択されている場合のみロール紙を巻き取ります。

## ❹ ロール紙の先端部を巻き取り紙管にテープで3箇所止めます。

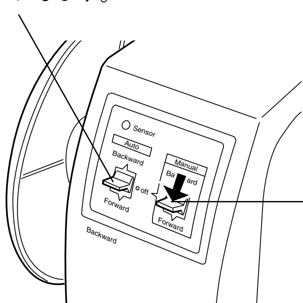


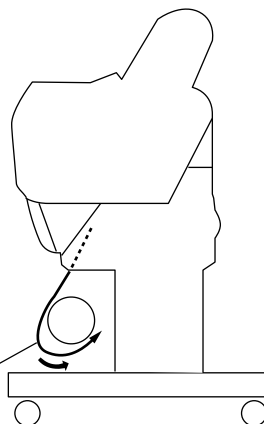
## ❺ プリンタの［▼］（用紙送り）スイッチを押して、ロール紙をたるませます。

## ❻ 巻き取り紙管に一回転分以上、ロール紙を巻き取ります。

① 駆動ユニット上の操作パネルの［Auto］スイッチを［off］にします。

② ［Manual］スイッチを［Forward］側に倒して、一回転分以上ロール紙を巻き取ります。



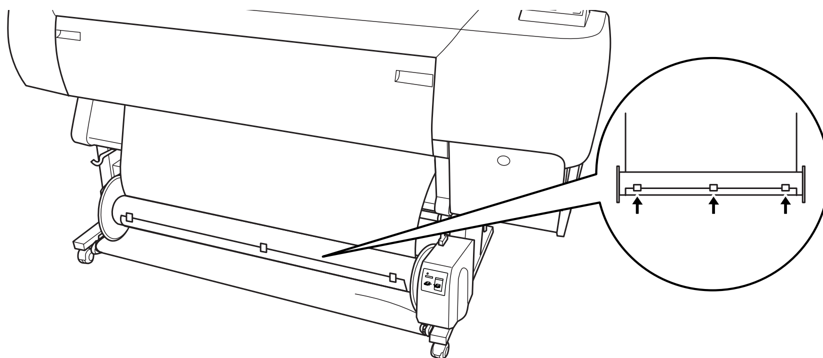

巻き付け後に、ロール紙と巻き取り紙管の間に十分なたるみがあるようにしてください。

## Backward で巻き取る場合

## ❶ ロール紙を引き出します。

15、16 ページ手順❶～❸と同様にして、ロール紙を紙送りします。

## ❷ ロール紙の先端部を巻き取り紙管の裏側から引き出しテープで 3 箇所止めます。

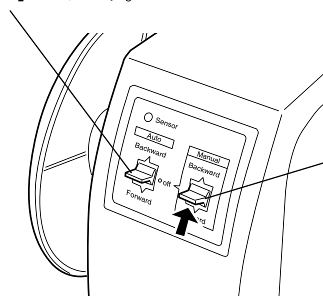


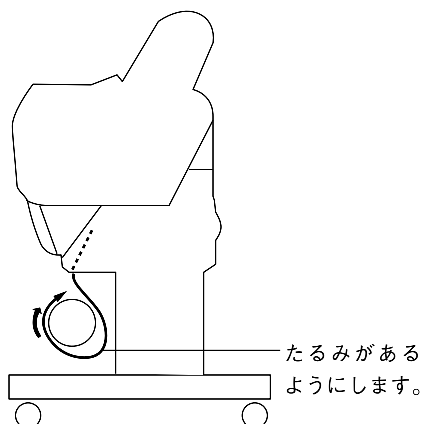
## ❸ プリンタの［▼］（用紙送り）スイッチを押して、ロール紙をたるませます。

## ❹ 巻き取り紙管に一回転分以上、ロール紙を巻き取ります。

① 駆動ユニット上の操作パネルの［Auto］スイッチを［off］にします。

② ［Manual］スイッチを［Backward］側に倒して、一回転分以上ロール紙を巻き取ります。

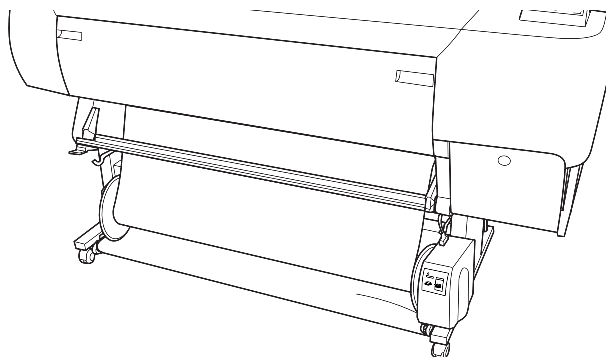



巻き付け後に、ロール紙と巻き取り紙管の間に十分なたるみがあるようにしてください。

## カッターユニットを使用する場合

オプションのカッターユニットを使用する場合は、カッターユニットの下にロール紙を通してから巻き取り紙管にセットしてください。



## 動作確認

セットしたロール紙が正しく巻き取られるか確認します。

### ⚠ 注意

**動作中は巻き取りユニットに触れないでください。**

手や髪の毛などが巻き込まれてけがをするおそれがあります。

**動作中は、センサの検知エリアに入らないでください。**

巻き取り動作が開始するため、用紙を無理に巻き取ろうとして正常な印刷ができなくなります。

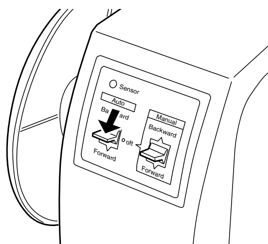
**1 プリンタ本体の［用紙選択］スイッチを押して［ロール紙カッターOFF］を選択します。**



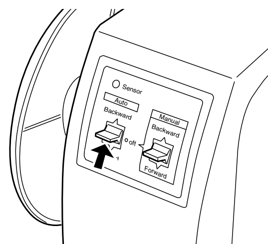

Windowsプリンタドライバ、Macintoshプリンタドライバを使って印刷している場合は、プリンタドライバの設定が優先されます。プリンタドライバの［自動カッター］の設定がチェックされていないことを確認します。

**2 巻き取り方向のスイッチを設定します。**

Forwardで巻き取る場合




Backwardで巻き取る場合




**3 印刷を実行し、正しく巻き取られていることを確認します。**

印刷されたロール紙がたるむとセンサが感知し、自動的に巻き取りを開始します。

## 巻き取り後の紙管の取り外し

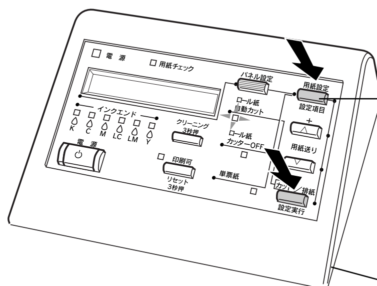
巻き取り後の紙管は以下の手順で取り外してください。

**1 ロール紙を切り離します。**




内蔵カッターでカットできないロール紙は、ハサミやオプションのカッターユニットで切り離してください。

①［用紙選択］スイッチを押して［ロール紙自動カット］を選択します。
②［カット／排紙］スイッチを押すと、ロール紙がカットされます。

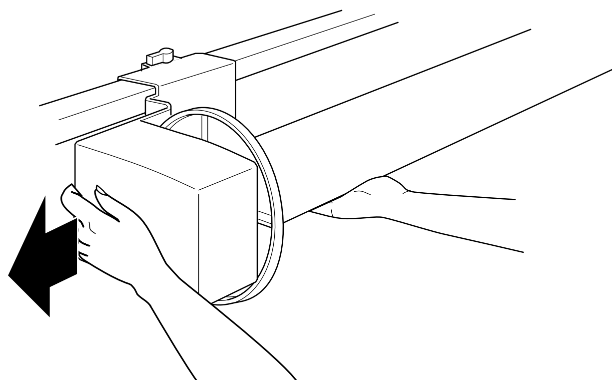


①［用紙選択］スイッチを押してロール紙自動カットランプを点灯させます。

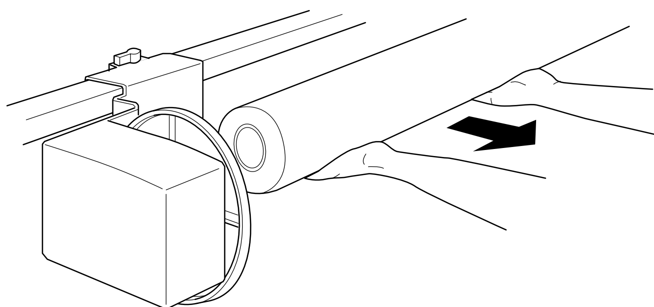
②［カット/排紙］スイッチを押すとロール紙がカットされます。

❷ 可動ユニットのロックを解除し、可動ユニットを巻き取り紙管から取り外します。

巻き取り紙管を落とさないように片手で支えてください。



❸ 巻き取り後の巻き取り紙管を駆動ユニットから取り外します。



# ●困ったときは

自動巻き取りユニットが正常に動作しない場合は、以下の点を確認してください。

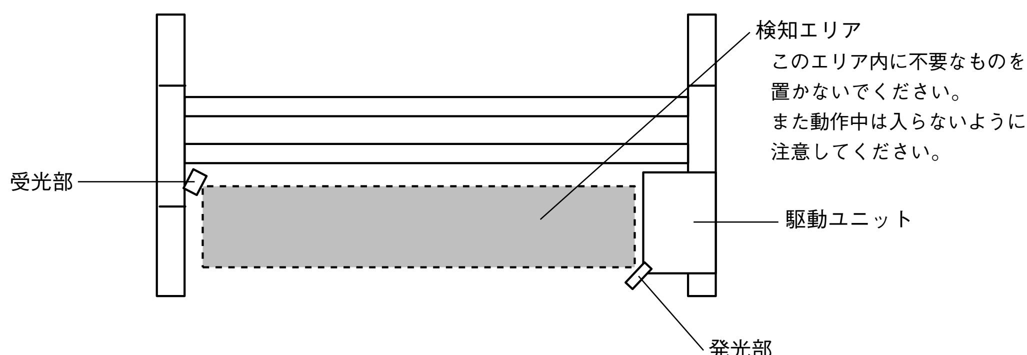
**●ロール紙のたるみが手前に十分ありますか。**
手前に十分なたるみがないと正常に巻き取れないことがあります。

**●スイッチの設定が間違っていませんか。**
巻き取り方向とスイッチの設定が合っていることを確認してください。

**●センサの検知エリアに不要なものはありませんか（印刷中）。**
センサの検知状態が継続すると、自動的に巻き取り動作を中止し、その状態で3m程度印刷が継続され、印刷を停止します。プリンタの操作パネルに「ヨウシヲタダシクセットシテクダサイ」と表示されます。プリンタの用紙セットレバーを手前に引き、ロール紙が正しくセットされていること、それ以外の不要な物が検知エリアにないことを確認してください。ロール紙がたるんでいる場合は、用紙のたるみを直してから用紙セットレバーを後ろに倒します。

**●センサランプが点滅していませんか。**
印刷していないときに、センサランプが遅めの点滅をしている場合は、センサユニットの発光部と受光部の間に障害物があるか、発光部と受光部の位置が合っていない可能性があります。
発光部と受光部の間（検知エリア）に、障害物がないことを確認してください。

センサの検知エリアは下図の通りです。




障害物がないのに遅めの点滅を繰り返している場合は、発光部と受光部の位置が合っていない可能性があります。センサユニットの位置調整を行ってください。
☞「センサユニットの位置調整」21 ページ
速めの点滅をしている場合は、他の力が加えられたために巻き取り動作ができずに停止しています。原因となっている障害を取り除いてください。

**●センサランプが消灯していませんか。**
センサユニットなどが正しく接続されているか確認してください。

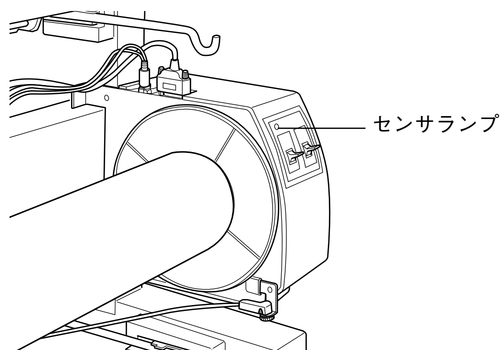
**●巻き取り紙管にロール紙を巻き取りすぎていませんんか。**
巻き取り後の最大径は 180mm です。

## センサユニットの位置調整

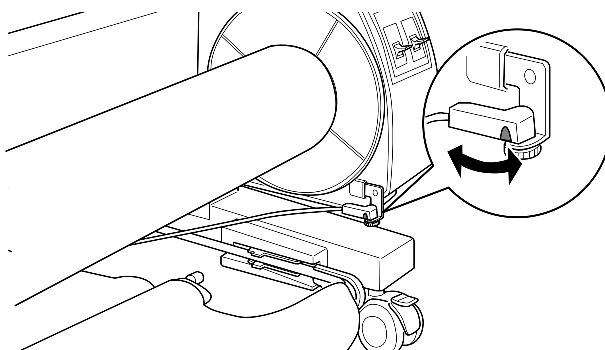
出荷時に、センサユニットの受光部と発光部は最適な位置に調整されています。誤って取り付け時などにずらしてしまった場合などには、次の手順で調整してください。

**❶ 印刷している場合は、印刷を中止します。**

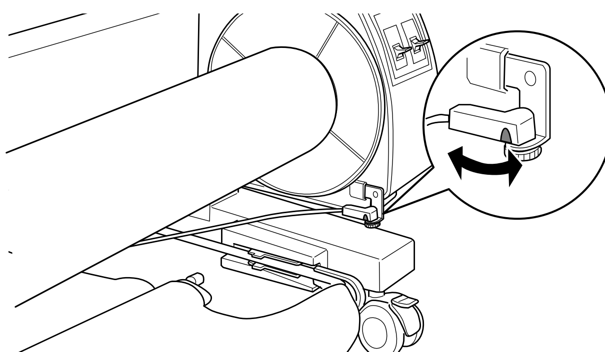
❷ センサランプの状態を確認します。点灯する場合は発光側と受光側と位置が合っているため調整は不要です。




❸ 受光側センサのノブを緩めます。



❹ センサランプが点灯する位置に角度を調整します。



❺ センサランプが点灯した位置で受光側センサのノブを締めます。

これでセンサユニットの位置調整は終了です。

# ●仕様

| | |
|---|---|
| 使用可能な用紙幅 | 最大1118mm 最小210mm |
| 用紙長さ | 2インチ芯の場合は外径10cm以内/3インチ芯の場合は外径15cm以内の最大長 |
| 巻き取り後のロール紙の最大径 | 180mm（ただしプリンタ本体脚部の脚つなぎ(上)に触れないこと） |
| フランジ回転速度 | 63rpm |
| ユニット重量 | 総重量4kg |
| 動作環境 | 温度：15～35℃<br>湿度：30～80％ |

# EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

**0570ー004141**（全国ナビダイヤル） 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、（042）582-6888までお電話ください。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み・ドア toドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

| 拠点名 | 所在地 | ドア toドアサービス受付電話 | TEL |
|---|---|---|---|
| 札幌修理センター | 〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱ | 同 右 | 011-219-2886 |
| 松本修理センター | 〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱ | 0263-86-9995 ドア to ドア専用 受付電話 365日受付可 | 0263-86-7660 |
| 東京修理センター | 〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱ | | 042-584-8070 |
| 福岡修理センター | 〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱ | 同 右 | 092-622-8922 |
| 沖縄修理センター | 〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱ | 同 右 | 098-852-1420 |

＊「ドア toドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

札幌（011）222ー7931 仙台（022）214ー7624 東京（042）585ー8555 名古屋（052）202ー9531 大阪（06）6399ー1115
広島（082）240ー0430 福岡（092）452ー3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土曜日10:00～17:00（祝日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

（042）585-8444【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌（011）221ー7911 東京（042）585ー8500 名古屋（052）202ー9532 大阪（06）6397ー4359 福岡（092）452ー3305

●スクール（エプソンデジタルカレッジ）講習会のご案内

東京 TEL（03）5321-9738 大阪 TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールはホームページにて、ご確認ください。

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ http://myepson.i-love-epson.co.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及び**エプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120ー251528** でお買い求めください。

**エプソン販売 株式会社** 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
**セイコーエプソン株式会社** 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2002. 2. 28（B）

Printed In Japan 02. XX-XX

PMARFU1/PXARFU1 取扱説明書 EPSON

**改訂履歴**

| Rev. / Ver. | 日付 | ページ | 改訂内容 |
|---|---|---|---|
| Rev. 00 | 2000.11.22 | ALL | 新版 |
| Rev. 01 | 2002.8.26 | 表 1 | • 製品名 PXARFU1 追加<br>• Rev. 01 に変更 |
| | | 2 | 記述修正 |
| | | 5 | 同梱物に排紙サポートを追加 |
| | | 6 | 取り付け時の注意 記載追加 |
| | | 13 | 排紙サポートの交換方法を追加 |
| | | 17 | • ステップ 6 のキャプションに「。」を追加<br>• ステップ 1 の参照先を修正 |
| | | 18 | キャプションに「。」を追加 |
| | | 19 | キャプションに「。」を追加 |
| | | 表 4 | • 住所組差し替え<br>• 製品名 PXARFU1 追加 |